

2009年度

科目名	社会科教育法 I (地理歴史)			
担当教員	井ノ口 貴史			
配当	文財3		コード	51460
開期	通年	講時	金曜日1限	単位数 4
授業テーマ	地歴科の授業づくりと模擬授業			
目的と概要	①生徒の授業参加を作り出す理論と授業づくりの方法を学びます。具体的には、仮説実験授業の方法を利用してイスラームの導入教材の開発と授業方法を体験します。また、授業内容を重視して生徒の学ぶ意欲を喚起する教材として「人物を使った歴史学習」と「時事問題を使った同時代史学習」の方法論を学びます。 ②現職教師の授業づくりの方法を学ぶとともに、教科書をもとに実際に授業を作って、模擬授業をします。また、その授業を評価する方法を学びます。			
成績評価法	模擬授業(50%) + 共同研究(30%) + 授業研究での発言(20%)			
テキスト	二谷貞夫・和田井清司編『中等社会科の理論と実践』学文社			
参考書	必要に応じて紹介します。			
履修に当たっての注意・助言				
講義計画				
第1回 教育困難校の授業から考える―「机化」する生徒を起きあがらせる授業はできるか 第2回 学習を放棄する高校生が「学ぶ」意味を体感する―学習内容を吟味する 第3回 イスラームの導入教材を作る:仮説実験授業でイスラームのイメージをつくる 第4回 人物を教材化して現在から20世紀の歴史を学ぶ授業づくり(1) 第5回 人物を教材化して現在から20世紀の歴史を学ぶ授業づくり(2) 第6回 共同研究に向けてのグループ作りと学習指導案の作り方 第7回 「核戦争と子どもたち」の平和教育教材とそのカリキュラムをつくる(1) 第8回 「核戦争と子どもたち」の平和教育教材とそのカリキュラムをつくる(2) 第9回 現代史と同時代史:「生徒たちにとっての同時代史」とは? 第10回 「生徒たちにとっての同時代史」の教材を作ってみよう 第11回 地理教育の内容と意義 第12回 地理の授業を作って見よう 第13回 共同研究:「日本史」「世界史」「地理」のグループに分かれて教材開発と発表(1) 第14回 共同研究:「日本史」「世界史」「地理」のグループに分かれて教材開発と発表(2) 第15回 共同研究:「日本史」「世界史」「地理」のグループに分かれて教材開発と発表(3) 第16回 「日本史A」の導入教材をどう作るか(1):教材研究と教材の開発 第17回 「日本史A」の導入教材をどう作るか(2):実践報告と授業評価 第18回 模擬授業と授業研究(1) 第19回 模擬授業と授業研究(2) 第20回 模擬授業と授業研究(3) 第21回 模擬授業と授業研究(4) 第22回 模擬授業と授業研究(5) 第23回 模擬授業と授業研究(6) 第24回 模擬授業と授業研究(7) 第25回 模擬授業と授業研究(8) 第26回 模擬授業と授業研究(9) 第27回 模擬授業と授業研究(10) 第28回 模擬授業と授業研究(11) 第29回 模擬授業と授業研究(12) 第30回 模擬授業と授業研究(13)				